

日本のうたごえ祭典・おおさか 女性実行委員会ニュース

〒536-0014 大阪市城東区嶋野西 5-17-16

大阪音楽センター会館内 TEL06-6962-5482

事務局:北飯史子(きたいふみこ) Tel0745-73-7213

**大音楽会開催までいよいよ2カ月を切りました！暗譜とチケット売りに力をいれましょう！11000人のお客様に聴いて頂いてこそ成功です。
大阪の女性合同曲の出演登録が、目標の600人を超過しました！！**

★9月1日(日)合同練習会には2会場合わせて1040人の参加者が熱心に練習



—会場一杯の「花はさく」の参加者—

★女性実行委員長・生野照子さんのお話が、新聞・大阪民主新報に掲載。

大阪民主新報9/1号 8面 編集長の“わくわくインタビュー”に日本のうたごえ祭典おおさか・女性実行委員長の生野照子先生が登場され、7/7の声楽&合唱講座に参加した時の感想を話されています。期待に答える演奏をしたいですね！！全国の女性合同曲に参加される皆さん、よろしくお祈りします！！

思いが一つに 魂がこもる歌

—15年ぶりに開かれるうたごえ祭典で、女性のうたごえの実行委員長になられたと。

生野 2月に関係者の方
が来られてお話を聞いて、こんな素晴らしい活動をされてきたのかと初めて知りました。

練習も見学させていた
だいたんですが、すごい
んです。私も音楽は好き
ですが、皆さん、一生懸命に心を表現したいと思
っておられる。指導して
いる方の言葉で会場の気
持ちは一つになって。本
番が本当に楽しみです。
その日は「君死にたま
ふことなかれ」風よめる
さとし「なごを聞きまし
たが、皆さんの平和への
思いが一つになり、歌に
魂が入っていると思いま
した。

私はいまも被災地に診
察に行っていますが、患
者さんや相談に来られる
方の言葉は、簡単に「そ
うですか」と過ごせるも
のではありません。ふっ
と胸に刺さって帰ってこ
るので、歌を聞くとそれが
はじけるんですね。「風
よめるなご」を聞いて
いて、被災者の方々がこ
れを聞かれたら、きっと
元気を出していったらな
と思うと涙が止まらな
く
て。
歌も診療も共通する部
分があります。処方箋を
切ってお薬を出すだけじ
ゃない。皆さんの思いに
羽根を付けて癒やしの手
に飛んでいってほしいと
思います。

【11/2（土）祭典当日のこと】

●**衣裳**：上→パステルカラーのブラウス＜半袖・長袖、なければ白で可、無地で。合唱団で揃えてる衣裳があれば少々原色に近くても可＞

下→黒ロングスカートか黒パンツ 靴→黒

●**大阪城ホール舞台リハーサル**：11：18～11：38

（男声、女性、花はさくの3曲で20分間なので、歌うより並びや動きの確認だけになると思われます。舞台リハ、本番舞台に望む為の集合時間と待機場所、動線を入れた進行表は9月末に完成します。登録が終了しましたら、舞台での立ち位置も決めて、全出演者にお知らせします。）

●**当日練習 城東区民ホール**

スケジュール（女性）12時40分～13時15分 <35分間>

（花は咲く）13時15分～13時45分<30分間>

（男性）13時45分～14時10分<25分間>

※大阪城ホールからタクシー乗り合わせで移動。2メーター。20分ぐらいで移動できます。電車より安くて早いです。

●**開演**：17時 **終了**：21時前

●**出演時間**：最後のステージです。20時半ごろの予定

以下は、何度かお知らせしていますが、再確認をお願い致します。CDもございます。登録頂いた団体にお送りします

「風よふるさとよ」を歌うにあたって

1番は故郷を吹き抜ける四季折々の風を思い、明るく爽やかに歌ってください。

2番は一転して震災・津波による原発事故と放射能汚染の恐怖を表現する為、原曲の音符の長さを変えています。言葉の頭を深く響かせ短く切って話すように歌ってください。

“**あのひから～**”からは故郷、地域の人々と遠く離れ離れになった寂しさ、故郷の香りを運んだ風さえも放射能を運ぶ恐ろしい風となる虚しさをp～mpで歌ってください。

“**かぜよおしえてよ～**”からは2回繰り返しますが、2回目に向けてより強く、深く故郷への愛着をfまで高めて歌ってください。フレーズの最後の“あいしていますと”は話すように息を混ぜるような表現で歌ってください。

（※本番は、時間の都合で**1**回目を省きます。かぜよつたえてよ～からです。）

間奏後の3番はいまだに元通りに戻らない愛してやまない故郷の情景、人々の温かさをしみじみと柔らかい表現で歌ってください。

“**すべての～**”からは被災したフクシマの人々の願い（被災前の豊かな故郷を取り戻したい、原発再稼働をさせてはならない）を大きな世論となる風に託して日本中のみならず世界中に吹き渡らせようとfによる大きなうねりで表現してください。

くり返しの部分はさらに強い願いをmpで子音をしっかり響かせ、心の奥からの願いを伝え、この曲の唯一のffに向けて徐々に盛り上げ会場の隅々まで届けるよう歌ってください。

合唱の最後の音符は非常に長いですがffのまま音量、気持ちを落とさないうしろより遠くへ届けるように歌い切ってください。

合唱は音符を切った所で終わりではなく、伴奏の最後の音が会場に染み渡り消え切るまで思いを胸に気持ちを届けてください。

全国の女性の皆さんの熱い熱い思いを大阪城ホールに響かせましょう。沢山のご参加を宜しくお願い致します。

2013年2月24日

山本恵造